

# 偏見や差別のない明るいまちを目指しましょう

同和問題は、人間の自由と平等に関わる問題で、憲法で保障されている職業選択の自由や教育の機会均等を保障される権利、居住および移転の自由、結婚の自由などの基本的人権が、同和地区出身というだけで、完全に保障されていないという問題です。

県は、同和問題の解決を目指して県民一人一人の協力を得るために、昭和56(1981)年から毎年7月を「同和問題啓発強調月間」としています。

平成28年に「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行され、国は部落差別の存在をあらためて認め、その解決のため、教育および啓発を行うことを明記しました。そのため、この期間には、各種行事を集中的に実施し、県民を挙げて、差別をなくす運動を展開しています。

市でも、街頭啓発や広報車による市内広報、公民館、職場などでの講演会、学習会などを開催しています。皆さんの参加をお待ちしています。

問い合わせは、市人権・同和対策室(☎77・8532)または、市人権・同和教育推進室(☎77・8842)まで。

## 街頭啓発

◆日時・場所 7月2日(月)、午前1時からゆめマート柳川店、にしてつストア柳川店、午後4時からアスタラビスタ柳川西店、スーパーまるまつ、マミーズ柳川店、アスタラビスタ大和店

## 福岡県同和問題啓発強調月間講演会

- ◆テーマ 未来に差別を残さない
- ◆日時 7月21日(土)、午後1時30分開演(開場は1時間前)
- ◆会場 クローバープラザ大ホール(春日市原町)
- ◆入場料 無料
- ◆内容 ハートピンングV久留米ボディパーカッションクラブによる「手拍子の花束」みんなでボディパーカッション♪  
▶講演V石井真澄さん、石井千晶さんによる「部落問題と向き合う私たち」結婚差別を乗り越えて」と題した講演

## 柳川市人権・同和教育夏期講座

- ◆日時 7月7日(土)、午後2時開演(開場は30分前)
- ◆会場 大和生涯学習センター
- ◆内容 大湾昇さんが「出会いと表現」と題して講演。被差別部落に生まれ、育ち、その事実を受け入れられるようになった経緯や、体験談を紹介。講演会を通じて、身近にある人権課題を話します。
- ◆入場料 無料



講師 大湾昇さん

＜プロフィール＞  
昭和49年生まれ。平成11年、私立四国学院大学文学部教育学科卒業後、徳島県阿波市立八幡小学校「同和対象地区学習会専任指導員」、阿波市教育委員会社会教育課「学力向上支援指導員」として勤務。現在は、同和問題をはじめとする人権教育講演会などで講師として活動中

## 星とたんぽぽ



青いお空の底ふかく  
海の小石のそのように、  
夜がくるまで沈んでる、  
昼のお星は眼にみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、  
見えぬものもあるんだよ。  
散ってすがれたたんぽぽの、  
瓦のすきに、だアまつて、  
春のくるまでかくれてる、  
つよいその根は眼にみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、  
見えぬものでもあるんだよ。

【出典】金子みすゞ童謡全集③  
空のかあさま・上

## 人権啓発活動などに 北原さん、加藤さん尽力

人権擁護委員の北原小世子さん(本城町、72歳)と加藤君代さん(矢留本町、73歳)が、5月に八女市で開催された福岡県人権擁護委員連合会総会において、永年の活動が認められ表彰を受けました。

柳川人権擁護委員協議会の事務局長を務める北原さんは、法務省人権擁護局長から感謝状の贈呈を、同協議会の副会長を務める加藤さんは、全国人権擁護委員連合会長表彰を受賞しました。6月13日、金子市長に受賞報告を行った2人は「今後、社会から差別がなくなり、人権が守られるよう、微力ながら尽くしていきたい」と語りました。

問い合わせは、福岡法務局柳川支局(☎72・2640)まで。



表彰を受けた北原さん(右から2人目)と加藤さん(同3人目)